

今後の進め方及びスケジュールについて

1～3月 ロードマップ素案の検討

- 第1回会合での御議論を踏まえ、会議を構成する各省庁・自治体が協力連携し、ロードマップ素案の検討作業を行う。
- そのために必要な情報やアイデアを集めるために、環境大臣主催のもと、地域の脱炭素に深く関係する主体（会議参加自治体以外の自治体、地域の企業、金融機関、市民グループ等）からのヒアリングを実施する。特に、若年層や女性の視点を取り入れることができるように努める。
※WEB会議システムを活用し、本会議の関係者は参加できることとする。
- 可能であれば第2回会議の前に、特に参考となる取組事例等についてヒアリングやロードマップの検討を本会議の場でも実施。

4月頃 第2回会議開催

- 1) ロードマップ素案について議論
- 2) 地域の脱炭素社会実現に向けた要望

5～6月頃 第3回会議開催

ロードマップ及びその実施に向けた今後の国と地方の連携策等を内容とする会議のとりまとめ

※とりまとめ結果については、地球温暖化対策計画、長期戦略や成長戦略実行計画、地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画等、そのほか法制度などの各種施策に反映。